



医療安全管理室

発刊 2021年11月 Vol.44

医療安全推進情報 広報「安進くん」

<医療安全管理研修会・作業部会活動のお知らせ> **安全文化の醸成!**

6月16日-30日の期間、セーフティプラスにて動画による医療安全管理研修を実施しました。視聴率は99.8%でした。

内容1:「令和2年度 インシデント報告集計等」/ 講師: 福長徹副院長 医療安全管理室長
 内容2:「シリンジポンプの安全使用」/ 講師: 寺田和重臨床工学技士長 医療機器安全管理責任者



エラーを防ぐ対策をスイスチーズの穴に例えています。いくつかのエラーが重なることで最終的には事故が発生することを示す概念です。ダブルチェックやコミュニケーションスキルなど、チーズの枚数を増やし **チーム医療で事故防止**していきましょう!



【転倒転落防止対策/ISBARC チーム】

7月15日、ISBARCについて研修会「良好なコミュニケーションが患者の安全を守る ~ISBARC(SBAR)を使って報告してみよう~」を開催しました。秦まき皮膚科部長による講義のあと、ISBARC ツールを使用して演習をしました。

【ハイリスク薬チーム】

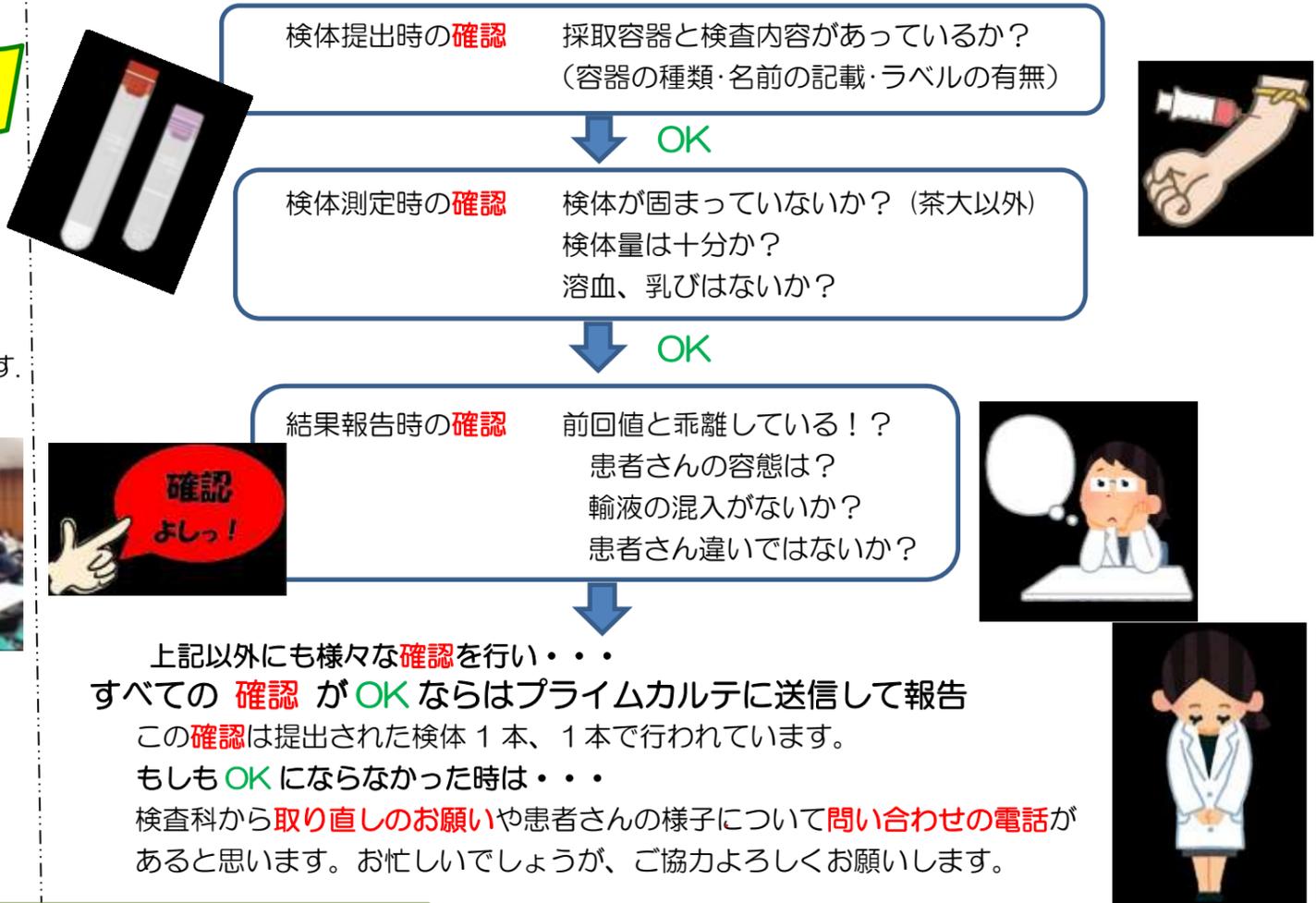
「10月3日はハイリスク薬の日」です。10月1日-17日の期間、2人連続型ダブルチェック手順動画が配信されました。今年度も11月5日、12日にダブルチェック実演監査ラウンドをおこないます。

【身体抑制/安進くんチーム】

身体抑制カルテ監査を実施し、結果を配信しました。身体抑制具の院内統一化を目指して活動中です。

<教えて! あなたの職場の医療安全> =臨床検査科=

臨床検査科は、2階にある検体検査室と1階にある病理検査室、生理機能検査室に分かれています。検体検査室へ提出された検体がどのように結果報告されているか紹介します。



<医療安全活動>

インシデントレポートシステムが変わります

ePower/CLIP 2022年1月稼働予定

2021年度、インシデントレポートの作成・管理の新システム「CLIP」が導入されます。現在、メーカー担当者調整中です。

承認者の設定や承認方法等、若干の操作変更もありますが、以前のシステムよりもレポートは記入しやすくなると思います。また、ImSAFERの分析支援システムも入っているため、再発防止対策を挙げるための分析もしやすくなると思っています。

12月に説明会の実施とデモ機にて入力練習をしていき、1月からの稼働を目指しています。

ePower/CLIPの製品概要

ヒヤリハット・インシデントレポートの作成・管理・分析に

医療現場で発生した事故に対するインシデントレポートの作成から、分析・対策立案までの作業を効果的にサポートするシステムです。厚生労働省の医療安全推進ネットワーク事業で使われている報告項目に準拠するとともに、分析に必要な事故発生までの経過が入力できる報告画面になっています。また、忙しい業務の中でも、簡単に短時間でインシデントレポート報告ができる入力方法を工夫しました。

インシデント報告分析支援システム ePower/CLIP (イーパワー/クリップ) は、報告者及び医療安全管理者(リスクマネージャー)の負担軽減を実現します。

今までの作業: 職員を中心とした収集

見直しに向けた取り組み: 業務の効率化、情報の共有、質の向上、安全の醸成

CLIP-Report入力画面

運用に合わせてレポート報告画面設定が可能

集計・グラフ作成が容易

ImSAFERの分析支援